

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	御勅使南公園	所管課	都市計画課
所在地	甲府市富竹3-1-3	設置年月日 (改築年月日等)	昭和61年
管理方式	指定管理者((株)富士グリーンテック、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	都市公園法、山梨県都市公園条例		
設置目的	①以下の都市公園としての機能を発揮すること。 ・遊び、憩いの場を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮すること ・良好な緑地景観、環境を提供すること ②スポーツの場を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	ラグビー場2面、遊具広場、中央広場、徒歩池、疎林広場、トリムコース、緑地、園路広場、駐車場、駐輪場、管理事務所		
主な業務内容	① 施設・備品の管理運営業務 ② 施設(緑地を含む)・設備の維持管理業務 ③ 本県が実施する大会等への協力		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	
-------------------	--

3. 利用状況

単位:人、%

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数	公園利用者数	172,389	163,853	161,697	
	有料施設利用者数	21,984	17,873	15,727	
	利用者数合計	172,389	163,853	161,697	
	目標値	138,000	173,000	164,000	164,000
	目標値設定の考え方	昨年度の実績値を達成の目標とする。	昨年度の実績値を達成の目標とする。	昨年度の実績値を達成の目標とする。	昨年度と同様の目標値とする。
	対19年度比	100.0%	95.0%	93.8%	95.1%
稼働率					

4. 収支状況

単位:円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	667,205	817,000	601,885	817,000
	指定管理者委託料	75,975,000	77,223,000	77,223,000	78,658,000
	その他	1,440,245	1,600,000	1,310,325	1,650,000
	収入合計(A)	78,082,450	79,640,000	79,135,210	81,125,000
支出	人件費	12,349,855	10,500,000	17,258,670	10,500,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	64,586,099	69,140,000	60,835,093	70,625,000
	(うち外部委託費)(B)	17,189,964	8,624,000	14,164,394	10,048,000
	支出合計(C)	76,935,954	79,640,000	78,093,763	81,125,000
収支差額(A-C)		1,146,496	0	1,041,447	0
外部委託比率(B÷C)		22.3%	10.8%	18.1%	12.4%
利用者一人当りの経費		464	471	478	480

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成21年4月～22年3月、実施方法:公園利用者へのアンケート、回答数:210人
-------	---

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①良好な緑地環境の提供	87.0%	13.0%	0.0%	0.0%
②遊び、憩いの場の提供	89.0%	10.0%	1.0%	0.0%
③情報案内	65.0%	35.0%	0.0%	0.0%
④安全度	62.0%	37.0%	1.0%	0.0%
⑤接客等	81.0%	19.0%	0.0%	0.0%
⑥自主事業	92.0%	8.0%	0.0%	0.0%
各項目の平均	79.3%	20.3%	0.3%	0.0%

利用者の意見	犬の散歩に対して、エリア別にして一般利用と分けるべき。
利用者の意見への対応	ドックランの設置を検討する。

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	施設の保守管理は老朽化している箇所が多いため、日常点検等において不具合がないか注意し、必要に応じた予防措置や初期対応を行なった。	剪定材のチップ敷き等、環境に配慮した取り組みを実施している。
運営業務	当公園の特徴を十分認識して、生涯スポーツの振興や社会貢献活動や福祉活動を行なった。	公園の特徴を活かした取り組みを実施し、利用者に快適な環境を提供している。
自主事業	公園の特色を活かして、運営理念でもある生涯スポーツ振興や福祉活動の普及を行なった。	公園の特色を生かしたイベントや窓口売店など、利用者の親しみやすい環境を提供している。
利用状況	遊具の改修工事が終わり、新しくリニューアルした遊戯ゾーンとして、22年度は利用者数アップを目指す。	一般利用者が有効に活用できるようにホームページ等を利用した広報活動を積極的に行い、利用者への情報提供を行う必要がある。
収支状況	直営による管理体制の強化により、効率性を生んだ。	直営体制の強化を図り、管理を行っている。
利用者満足度	ジャストインタイムで管理体制を整えて、常時整然とした管理を徹底していることが、満足度を得られている表れだと思う。	全体的に良好な満足度を得ていると評価できる。利用者のニーズを十分に把握した上で利用者からの要望の実現に向けて努力すること。
運営目標の達成状況	運営目標の指標 入園者数 目標値 164,000人 → 実績値 161,697人 有料施設利用者数 目標値 18,000人 → 実績値 15,727人 入園者数、有料施設利用者数ともに目標をおおむね達成している。	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設の安全管理や災害時の備えが適切に行われており、効果的な管理運営が図られたが、施設の老朽化が進んでいるため、施設等の維持管理を強化すること。 今後は、ホームページ等を利用した広報活動を積極的に行い、利用者への情報提供を行う必要がある。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	経年劣化等により頻繁に発生する施設・設備等の修繕において、迅速に対応し安全確保を第一に利便性を低下させないよう実施していた。	

7. 管理体制(組織図)



